

【登場人物・女性6名】

未歩	高3
千鶴	高3
雛子	高2
真優	高2
夏実	高1
さえ	高1

歌『サライ』と共に幕が開く。

舞台は会議室。午後2時半、今日は学校祭。長机の一端でパソコンに向かっている女子生徒がひとり。イヤホンをつけ、『サライ』を口パクで歌っている。

そこへ、慌てた様子で真優がやってくる。

真優 ごめん遅くなつた！なんかビンゴのほうトラぶつててさ。商品とクジの数が違うとか言つてもうテンテコマイ。元からガチガチのプログラムだつたけどさ、予想以上に押してるよこ

りや……雛子？

雛子 加山さんパートに入り、テンションが上がりサビを歌う。
真優 (笑み) いま来た。
雛子 え、見た？
真優 なに？

雛子 ……あつ！

真優 (笑み) いま来た。

雛子 え、見た？

真優 なに？

雛子 見てない。てか見たくない。

真優 気持ち悪いもんね……。

雛子 一人で歌つてるときの顔つて絶対やばいよね。

真優 そう、ホント無理

真優 それでどう？進んでる？

雛子 いやあ、まず画像選ぶのにちょっと悩んじやう。

真優 やっぱ手伝おうか？

雛子 ううん、ひとりでやる。

真優 気持ち分かんないでもないけどさあ、別に一人でやんなくつたって誰も怒んないし。

籬子 真優 そうだけど、大した仕事してないもん。

籬子 真優 そう？

籬子 真優 そうだよ。

籬子 真優 よくやつてるよ籬子は。先生もそう言つてるし。

籬子 真優 うん。なんての、リーダーシップあるし、声でかいし、面倒見いいし、あと、声でかいし。

籬子 真優 声でかいのいいじゃん。

籬子 真優 声でかいのかなあ？

籬子 真優 声でかいと得でしょ。

籬子 真優 例えば？ え、そんな例えとか要求されると思わなかつた。

籬子 真優 あ、ほら。街中でバツグ盗られたときとか。

籬子 真優 ドロボーって叫ぶの？

籬子 真優 待てー！って。

籬子 真優 それ意味無くない？

籬子 真優 なんで。だつて待てつて言つて待つわけないでしょ。

籬子 真優 それがあるんだなー。

籬子 真優 なに？

籬子 真優 あんね、街中で人がいっぱいいるとき、待てーって叫んでみ。

籬子 真優 ちを見るでしょ。

籬子 真優 あ、わかつた。

籬子 真優 言わせて。

籬子 真優 はい。でも背小さいと意味無いな。

籬子 真優 ……ん、なんだつて？

籬子 真優 いや、ほら、犯人でも盗られた側でも、小さいと、ほら、ねえ、結局、見えないから。

籬子 真優 あー。言われてみればだね。

籬子 真優 それにまあ、もうちょっとなんかあるよね、きっとなに？

籬子 真優 声が大きくて得すること。

籬子 真優 いやー、ないでしょ。

籬子 真優 ないよねー。

真優 良くてメガホンに使われるくらいじゃない?

雛子 メガホン?

人型メガホン。人型拡声器。

真優 静かにしてください、みたいなヤツでしょ?

雛子 そうそう。

真優 あれ困るんだよね。

真優 でもそういうの得意でしょ。

得意つていうか、別に嫌じやないからやるんだけど。

雛子 それがもうね、なんかさすが演劇部って感じ。

真優 雛子 元ね。今は違うから。

真優 雛子 ねー、もつたいない。

真優 雛子 それよりデジカメ。預かるよ。

真優 雛子 そうだつた。

真優、雛子にデジカメを渡す。

真優 厳選してあるから。

雛子 ありがと。

真優 じゃー、あれだ。私ビンゴのほう手伝つてくる。

雛子 人足りてないの?

真優 ちよつとトラぶつてて。

雛子 なに、どしたの。

真優 ううん、たいしたことじやない。

雛子 ほんとに?

真優 ほんと。雛子はそれ早く作つちやつてよ。ないと祭りが終わんないでしょ。

雛子 うん……。

真優 閉会式は4時半。ガンバ、生徒会長。

真優、笑顔でガツツポーズをして去る。

雛子 あと2時間。やんなきや終わんない……よしつ。

雛子、デジカメとパソコンを繋ぎ、作業に戻る。
再びイヤホンをつけ、口パクで『サライ』を歌い始める。音響なし。
間。

会議室の扉が勢いよく開く。

千鶴 たのもー!

雛子は気付かない。

千鶴 わ、広つ。なにこれ、会議室つてこんな豪華なんだ。へー。
雛子 (サビ部分を歌唱。目を瞑つて歌つて)
千鶴 ...。

千鶴 雛子は気付かない。

千鶴、雛子の顔をまじまじと見てニヤつく。

雛子 (目を開く。千鶴に気付いて) あああアアアアアアツ!?

千鶴 あ、どーも。

雛子 (イヤホンを取り) へつへつへ。

千鶴 はつはつは。

千鶴 ほつほつほ。

千鶴 うつふつふ。

千鶴 見ました!?

千鶴 ん?顔?見てない見てない。

千鶴 見られたあ.....!

千鶴 しかも選曲が渋いよね、『サライ』って。加山ちゃんとー、誰だっけ?
加山さんと谷村さんです。

千鶴 そうそうタニムラちゃん。24時間で作つたにしては上出来だよねー。

千鶴 ちやんづけなんてやめてください、失礼です。

千鶴 タニムラ。

千鶴 谷村さん!
千鶴 いいじやん別になんて呼ぼうが。全国に何人いるんだよタニムラ。ウチのクラスにもいる

千鶴 そういうこと言つてる訳じや.....ていうか、
よタニムラ。

千鶴 ああ、そうだった。あんね、ここに生徒会長つている?用あるんだけど。

千鶴 ...いるには、いますけど。

千鶴 どこ?

千鶴 顔とか、知らないんですか?

千鶴 知るわけないじやん。

千鶴 投票、しましたよね。

千鶴 あんなの適当だよ適当。演説なんて誰も聞いてないって。

千鶴 ...。

千鶴 あんたじやないんだよね?会長。
千鶴 ええ。私は会長じやありません。

千鶴 だよね。顔がなんか、アレだもんね。

雛子 アレ!?

どこ行つたの?さっき生徒会室行つたらさ、会議室にいるつて言うから来たんだけど。

千鶴 あー。今ちょっと、トイレに行つてます。

千鶴 ふうん。じやあすぐ帰つてくるね。ちょっと待たせてもらうから。

え。

千鶴 なに。

千鶴 いえ、ちょっと、それは困るつていうか、やめたほうがいいかなつて。
千鶴 なんで。

千鶴 あの子ちょっと、トイレ長くつて。

千鶴 便秘?

千鶴 ……まあ、そんなもんです。

千鶴 でも別に1時間待つてろつてわけじやないでしょ。

千鶴 もつと、かかります。

千鶴 雛子 え、そんな頑張んの?

千鶴 雛子 だからその、よかつたら言づけますよ。会長に。

千鶴 雛子 でも急用だからさ。いま話つけないと意味ないんだよね。

千鶴 雛子 どうかしたんですか?

千鶴 雛子 んー、まあ、下つ端に話しても意味ないだろーけど、

千鶴 む。

千鶴 あんね、私は後夜祭をしたいのよ。

千鶴 後夜祭?

千鶴 そう。後夜祭。

千鶴 雛子 あの、それ会長に言つてもどうにもならないと思いますけど。

千鶴 雛子 なんで。会長ならできるでしょ、会長なんだから。会長だぜ?

千鶴 雛子 後夜祭はやつちやいけないつて学校が決めてるんです。

千鶴 なんで。

千鶴 帰宅時間が遅くなるからです。

千鶴 そんだけ?

千鶴 それだけでも十分なんです。

千鶴 別に夜中までやろうつてわけじやなくて、普段学校閉めるくらいの時間でいいんだよ。

千鶴 うちら7時くらいまでいっつも部活やつてたからさ。

千鶴 学校祭は4時半閉会式つてもう決まつてるんです。

千鶴 決まつてるつて、生徒会が勝手に決めたんでしょ。

千鶴 違いますよ。先生が5時までには片づけ始められるようつて言うから……、

千鶴 え、なに。生徒会つて学校のいいなり?

千鶴 そういうわけじや、じやあ後夜祭くらい認めてよ。

千鶴 む、無理です。

千鶴 かいちよう。
2人 あーっはっはっは。
千鶴 はあああ！？
未歩 えー……。
千鶴 なに、え、あんた会長！？
未歩 いま気付いたの？
千鶴 だつてトイレ行つてるつて、言うからさあ！
千鶴 だつて、なんか、むかつとしたんですもん。
千鶴 むかつとしたからつて、いまどきの子だなあ！
千鶴 まあでも気持ち分かんないでもないな……。
千鶴 でしょ？
千鶴 未歩 雛子ちゃんの。
千鶴 雛子 ですよねー！
千鶴 ちよっとー。
千鶴 だつて普通生徒会長の顔くらい知つてるでしょ。
千鶴 だつてー。
千鶴 先輩ひどいんですよ。生徒会長選挙の投票、あんなの適當だよ適當つて。
千鶴 えー。
千鶴 だつて。
千鶴 演説なんて誰も聞いてないつて！
未歩 うわー。
千鶴 だつてー！
千鶴 千鶴が悪い。
千鶴 てかなに、なんで未歩とヘタレ仲良いのよ。
千鶴 部活一緒……だつたから。
千鶴 あー、そつか雛子ちゃんか。思い出した。そいや春頃言つてたね。
千鶴 あ、
千鶴 なかなか部に馴染めない子がいるつて。
千鶴 え？
千鶴 雛子 未歩 千鶴集合！（千鶴の襟首を引っ張つて移動）
千鶴 千鶴 ぐえつ。とれる、首、とれちやう。
千鶴 未歩 なんで本人の前で言つちやうかなあ。
千鶴 いいじやん、もうやめたんでしょ。
千鶴 未歩 そうだけど……、
千鶴 でー？
千鶴 雛子 なんですか。
千鶴 未歩 後夜祭、やつてもらおうじやないの。
千鶴 未歩 ちよっと！（雛子に）ごめんね、この子バカなの。

千鶴 未歩 バカあ？

千鶴 未歩 あ、ごめん。（雛子に）ダメな子なの。

千鶴 未歩 悪化しない？！

千鶴 未歩 だからほつといていいから。

千鶴 未歩 なによ。未歩だつてやる気満々だつたくせに。

千鶴 未歩 そうだけど、よく考えたら無理だよ。

千鶴 未歩 なんで。

千鶴 未歩 だつて学校祭当日に決めたつてなんにも準備できないじやん。キャンプファイヤーとか、なんにもしなくていいんだよ。

千鶴 未歩 え？

千鶴 未歩 学校祭が終わらなきやそれでいいの。

千鶴 未歩 なんですかそれ。意味分かんないです。

千鶴 未歩 へタレだもんね。

千鶴 未歩 もう、それ言わないと喋れないの？

千鶴 未歩 うん。

千鶴 未歩 なんですか、馬鹿の一つ覚えみたいに繰り返すキュウカンチョウ。名前とは大違いますね。

千鶴 未歩 おー。

千鶴 未歩 関心すんなよ。

千鶴 未歩 大体、1人が後夜祭をやりたいと言つたからって、それこそ学校全体が動くなんて馬鹿な話ないです。

千鶴 未歩 言つとくけど私ひとりの希望じやないのよ？

千鶴 未歩 え？

千鶴 未歩 これは全校生徒の意思なのよ。

千鶴 未歩 いや、思いつきでしょ、衝動でしょ。

千鶴 未歩 言わないでよ。

千鶴 未歩 じゃあ駄目ですね。

千鶴 未歩 それだと世の中誤解の嵐です。

千鶴 未歩 いや、可能性はあるつてことよ。例えばこの未歩ね。

千鶴 未歩 なに。あ、でも例えに使われるのつて、なんか嬉しいかも。

千鶴 未歩 未歩が1組の松山くんに「好きです、付き合ってください！」って声に出して言わなくとも、そう思つてないつてことじやないでしょ？

未歩 ちよつと！

未歩 ん？未歩ちゃんなぜ焦る。

未歩 え。あせ、汗？いやいや、汗なんて全然。

千鶴 未歩 例えだぞ、例え。

未歩 わあつてますよ、アハ、アハハ。
千鶴 てかむしろこういうことのほうが多いと思うよ私は。「後夜祭やりたい！けど無理だろなー。」
つて。ハナから諦めてる人はきっと多いよ。

千鶴 逆にいえば。告白にしてもそうですが、言えない程度なら所詮それだけの思ひってことです。

千鶴 何それ小難しいなあ。

未歩 (耳を塞いでいる)

千鶴 あ！べ、別に先輩に言つたんじやないんです！

未歩 え？なに雛子ちゃん。聞こえない。私、自分の声すら聞こえない……ぐすん。

千鶴 ああつ。

千鶴 どうなる未歩の恋。卒業まで時間がないぞつ！

千鶴 時間……ああつ！

千鶴 雛子、慌ててパソコンの作業に戻る。

千鶴 どしたの。

千鶴 ないんですよ！

千鶴 なに。

千鶴 時間が！

千鶴 え、未歩の恋の残り時間をパソコンで延ばすの？！

未歩 できるの！？

千鶴 できません！あの、閉会式で『サライ』を歌うんです。みんなで。

未歩 『サライ』？『サライ』ってあの24時間で有名な？

千鶴 はい。

千鶴 えー、なにそれ。

千鶴 なんですか。

千鶴 そんなのみんな歌いつこないよ。

千鶴 そんなことないですよ。

千鶴 失笑で終わっちゃうつて。

千鶴。

未歩 だつてそう思わない？

千鶴 でも、それだけじゃないですもん。

未歩 ほかになんかあるんだ？

千鶴 体育館を真っ暗にして、スクリーンに写真をスライドショーで映します。

千鶴 写真？

未歩 学校祭を楽しむみんなの様子を、デジカメで撮つて編集したものです。

千鶴 それを、サライをうたいながら流す？

千鶴 はい。

千鶴 そしたら盛り上がる？

千鶴 雛子

もちろん。

千鶴 雛子

なんですか！

千鶴 雛子

寒くない？まだ冬には早いよ。

千鶴 雛子

まだあるんです！

千鶴 雛子

えー。

未歩 まだ言つてないじやん。

千鶴 雛子 みんなにペンライトを配つて振つてもらうんです！

千鶴 雛子 ヘー、そりやすごい。

千鶴 雛子 ううつ……。

未歩 もうやめてよ。意地悪すぎ。

千鶴 率直な感想。思つてることは声に出してこそでしょ？

未歩 (千鶴を押しやり) それで、これ作つてるんだ。

千鶴 雛子 (頷く)

未歩 なんか手伝おうか？邪魔したみたいだし。

千鶴 雛子 いえ、未歩先輩は邪魔なんて。未歩先輩は大丈夫です。

千鶴 雛子 イヤな子。

千鶴 雛子 ダメな子。

千鶴 雛子 あんた後輩でしょ！

千鶴 雛子 ひい……。

未歩 ハイハイ、いい加減やめてください。

千鶴 未歩もさ、部活辞めちゃつた子なんてほつときやいいのに。

未歩 そんなの関係ない。つてかつるちゃんちよつとヒドい。

千鶴 だつて。

千鶴 未歩 「だつて」多いし。

千鶴 未歩 だつてー！

千鶴 未歩 あの、うるさいんですけど。

千鶴 未歩 ありがとう。でさー！

千鶴 未歩 うう……。

未歩 おすわり (千鶴をイスに座らせる)。

千鶴 未歩 (座つて) 大体、生徒会入る人とかつてイマイチ分かんないんだよね、私。だつてメンドイじやん。

千鶴 未歩 (千鶴を目で威嚇)

千鶴 未歩 ま、人の好き好きだわね。

千鶴 未歩 そうだよ。生徒会入つて「学校盛り上げようぜ！」って思うのは別におかしなことじやない。

千鶴 未歩 え、なに。生徒会つてそういう趣旨なの？

千鶴 未歩 え？

千鶴 未歩 「学校盛り上げようぜ！」って思つてんの？

千鶴 未歩 違うの？

千鶴 いや、知なんいけど。未歩が言つたんじやん。

未歩 少なくとも、私はそう思つて入つてた。

千鶴 え、未歩入つてたの？

未歩 うん。1年生のとき。

千鶴 へえ、知らなかつた。

未歩 そのときの会長が熱心な人でさあ。女子で初の生徒会長だつたんだつて。

千鶴 そういうや今回も女子だよなあ（雛子を見る）。

未歩 でも選挙接戦だつたじやん、坪倉くんだつけ？

千鶴 知らない。

未歩 ほんとテキトーだね。

千鶴 ま、いわゆるあれだな、生徒による生徒のための生徒……あれ？なんだつけ。生徒のために、生徒……：

未歩 「生徒の、生徒による、生徒のための生徒会」？

千鶴 それ。誰だつけ、ベートーベンだつけ。

未歩 違うよ。

千鶴 チエ、チエ・ゲバラ？

未歩 エイブラハム・リンカーン。

千鶴 ああ、リンカーンね。

千鶴 ふすつ。

千鶴 あ、なんかいま笑つたな。ヘタ子、笑つたな！

千鶴 だつて、ベートーベンつて。

千鶴 私や歴史苦手なのよ、理系だから。

千鶴 （驚いた顔）

千鶴 なによ、そのあからさまに意外そうな顔。

千鶴 いえ、体育会系かと。

千鶴 馬鹿にしてる？そりや私はバレー部の主将なんてのもやつてたからもちろん体育会系でも

あります。しつかしね、文武両道しつかりやつてんのよ。

千鶴 でも1勝もできなかつた。

千鶴 つるちゃん頑張つてたよねえ。

千鶴 そうよ、頑張つたのよ私。頑張つた！

千鶴 でも1勝もできなかつた。

未歩 え？

千鶴 初20人いた部員も1人辞め2人辞め、とうとう部員は7人。

千鶴 なんであんたそんなこと知つてんのよ！

千鶴 顧問はやる気なし。コーチも顔を出さなくなつた。

千鶴 前々年度の大会までは県代表なんて当たり前のレベルだつた。なのに前年度の成績は練習試合に至るまでことごとく惨敗。

未歩 は？

千鶴 初20人いた部員も1人辞め2人辞め、とうとう部員は7人。

千鶴 なんであんたそんなこと知つてんのよ！

千鶴 顧問はやる気なし。コーチも顔を出さなくなつた。

千鶴 雛子

……。

でも今年度のバレーボーイ部には部員が13人入って、経験者がいることもあり勝ち星をいくつもあげている……。賞状渡すとき調べるんですよ。これまでの活動について。

……あんたから賞状貰っても、ちつとも嬉しくないだろーね。

千鶴 雛子 賞状なんてただの紙です。

未歩 雛子ちゃん。

千鶴 なにそれ。その紙欲しくてどんだけ頑張ったと思つてんだよ！

千鶴 そのためですか？

千鶴 雛子 は？

千鶴 雛子 紙切れ一枚欲しくて、腕とか足とか擦りむいて、アザ作つて声嗄らしてたんですか？

千鶴 雛子 あんた、言うこと屁理屈ばつか。

千鶴 雛子 ……。

千鶴 雛子 本気で部活やつたことないんだろ。

千鶴 雛子 あります。

千鶴 雛子 じやあなんで辞めたんだよ。

千鶴 雛子 ねえ、そんなの今いいじやん

千鶴 雛子 私は、演劇が好きでした。だから自分なりにやつてました。

千鶴 雛子 未歩 そうだよ。つるちゃんにも話したことあつたじやん。

千鶴 雛子 真面目で頑張り屋なんだつて？

千鶴 雛子 未歩 うん。それに、

千鶴 雛子 未歩 それに無口で愛想ない。

千鶴 雛子 ……。

千鶴 雛子 未歩 別に、そんなこと……、

千鶴 雛子 途中で放り投げた人に、とやかく言われたくない。まして、賞状なんて欲しくないわ。

千鶴 雛子 未歩 雛子、会議室を出る。

千鶴 雛子 未歩 あー、せーせーした。

千鶴 雛子 未歩 ……言いすぎ。

千鶴 雛子 未歩 ……わかつてる。

千鶴 雛子 未歩 いつもそう。

千鶴 雛子 未歩 なんていうか、いつか大人になれんのかね、私。

千鶴 雛子 未歩 そんなの、私だつて同じだよ。

千鶴 雛子 未歩 あーあ。

間。

さえが少し扉を開け、こちらを覗いている。

未歩 ね、ねえ千鶴。

千鶴 ん？

未歩 あれ、誰かこつち見てない？

千鶴 どれ。

未歩 ほら、扉ちよつと開いてるじやん。隙間！

千鶴 うわつ。え、え……？

おかしな間。
扉を閉じるさえ。

未歩 あ、閉めた。

千鶴 え、怖いんですけど。

未歩 女の人だつたよね。

千鶴 ちよつと見て来てよ。

未歩 やだよ。

千鶴 あ、雛子ちゃんじやない？行つてあげなよ。

未歩 じやあ尚更つるちゃん行かなきや。

千鶴 やだよ気まずい！

未歩 私だつて気まずいよ！

扉へ押し合う2人。

さえ、扉を開ける。

2人 わつ！
……。

千鶴 びつくりしたー。

未歩 「わつ！」って。

さえ ……いますか。

未歩 え？

さえ 生徒会長、いますか。

未歩 あー、今ちよつと、

千鶴 トイレ行つてます。

さえ、ぼーっと突つ立つている。

未歩 なん？で？

千鶴 さあ。

未歩 なんか用？

さえ ……まあ。

千鶴 あれ、そんだけ？え、会話は？

未歩 話したくないんじやない？

千鶴 でも、何あの態度。

未歩 つるちゃんつ、

千鶴 ちよつとあんた。

さえ （後ろを振り向く）

千鶴 いや、あんたしかいないでしょ！いる気がした？背後に誰かいる気がしたの？怖いな！

千鶴 生徒会の人……？

千鶴 違うけど。

千鶴 ……あつちの人は。

千鶴 あれも一般人。

千鶴 ……。

千鶴 え、会話にならない！すごい！

未歩 （さえに）ごめんね。この子ダメな子だから。

千鶴 てか1年生でしょ、1年生。最近の若者は年上を敬うつてことを知らんのかね。

千鶴 つるちゃんがそれ言う？

千鶴 なに。

千鶴 未歩 だつていつも「センコーなんて犬だ犬。ワンコじやわ、あーっははー」って。

千鶴 未歩 それはそれ。これはこれ。

千鶴 未歩 なにそれ。

夏実 が駆けこんでくる。

夏実 遅くなりましたっ！！

千鶴 またなんか来た。

夏実 あれ、会話になってる。

千鶴 さえ おつかれ。

夏実 （笑み）ありがと。

千鶴 あれ、会話になつてる。

夏実 さえ あ、なんどうかしたの？

千鶴 さえ あの、途中で、その、ああ、データを、全部消しちゃつて、あの……あれ？さえちゃん。

夏実 さえ フランクフルト？

夏実 さえ うん。

夏実 さえ 模擬店の？

夏実 さえ うん。

千鶴 夏実 えーっと……ん？それで？

千鶴 夏実 やっぱ会話になつてない。

さえ 今日学校祭だつて、弟に言つたら、「お土産、買つてきて」つて、言われて。「何がいい?」
つて聞いたら「フランクフルト」つて。

でも、玄関の横で売つてたの無かつたんだよね?

夏実 さえ うん。

夏実 さえ そしたらもう売り切れたんだと思うから、ちょっとと言われてもどうにもできないかも……。

……。

千鶴 さえ じゃあコンビニで買やいいじyan。

……コンビニだと、器、ないから。

未歩 器?

千鶴 未歩 あーアレか。発泡シツロールの。

未歩 発泡シツロール?

千鶴 未歩 ホラ、あれだよ線の入つたヤツ。

未歩 千鶴 それはわかるよ。それじやなくて、発泡スチロールじやないの?

未歩 千鶴 は?だからそうじyan、そう言つてんじyan。

未歩 言つてないよ。

千鶴 未歩 言つてるつて。ほら、発泡スシロール。

未歩 寿司ロール?軍艦巻き?

千鶴 未歩 あれ、おかしいな。発泡ツシロ、発泡シユ、発泡チロル、チヨコ食べたい。あ、訳わか

んなくなってきた。

未歩 未歩 だから発泡シツロールだつて。

未歩 夏実 あの、発泡スチロール、ですよね。

千鶴 夏実 そうそう。発泡シツロール。

夏実 だつたら……、

夏実 売り切れちやつてごめんなさい(頭を下げる)。嘘、ついちやうことになるけど、もしそ
んなんによかつたら、まだたくさんあるから。よかつたら、使ってください。

夏実 さえ あつたあつた!ハイつ!
……。

夏実 さえ 売り切れちやつてごめんなさい(頭を下げる)。嘘、ついちやうことになるけど、もしそ
んなんによかつたら、まだたくさんあるから。よかつたら、使ってください。
……ありがとう。

夏実 さえ ううん。
夏実 さえ ちやんと、言う。売り切れたつて。
夏実 さえ ありがとう。

さえ、出でいく。

千鶴、夏実に握手を求める。

千鶴 私やー感動したよ！

夏実 え、あの、え？

千鶴 未歩、感想、言つてあげて！

未歩 できた子つ！

千鶴 ねーつ？

夏実 てかあの、どちら様、ですか？

千鶴 未歩、名乗るほどの者じやない！

未歩 あなた生徒会の人？

夏実 そうですけど……、

千鶴 いやあ、生徒会にもこんな良い子がいるんだね。
未歩 なにその目の敵にしてるみたいな。

千鶴 してのもん。

夏実 あ、そういういえば会長は、どこ行かれたかわかりますか？

未歩 え、あーさっきからコレばっかだな。

千鶴 会長は用を足しに行きました。まあ、戻つてこないかもだけど。

夏実 え？

未歩 いや、実はね

扉が開き、雛子に入る。

千鶴 あ。

夏実 先輩。

雛子 ……、

夏実 あの、遅くなつてすみま

雛子 ごめん。

夏実 え？

雛子 私が言いだしたことなのに、ごめん。

夏実 写真、ありがとう。

夏実 すみませんでした！

千鶴 はーい失敬（デジカメを奪う）。

千鶴 あつ。ちょっと、返してください！

千鶴 いいけど、そしたら後夜祭やつてくれる？

千鶴 まだ言うんですか？

当たり前じやん。

千鶴 何度も言いますけど、後夜祭はできないって決まってるんです。

千鶴 またそれ？しつこいなあ。
千鶴 どっちがですか！

千鶴 あーでもそうだつたね。生徒会長つて偉そうな名前の割に、なんにもできないへタレだつたよね。ごめんごめん。

千鶴 先輩こそバレー部のダメ部長じやないですか！1勝もできないって、あー、しょっぱい！

千鶴 え、ちよつと、後輩にしょっぱいって言われた！

千鶴 ほら、もー先輩後輩うるさい時点で心が狭い。あーしょっぱい、しょっぱい！

千鶴 しょっぱい！？

千鶴 もうね、しょっぱい通り越してしょっぱいです。

千鶴 後夜祭すらできないへタレのくせに！

千鶴 へたれてなくともそんな権限ないんです！

にらみ合う2人

未歩 ねえもういいじやん……。

千鶴 なに、結局あんたは一生徒と何も変わりやしないのよ。

千鶴 一生徒で結構です。普通の生徒じやないなんて思つてないですから。

千鶴 ほんとかよ。

千鶴 本當です。

千鶴 ヘタレ。

千鶴 しょっぱい！

未歩 わ、なんか目しょぼしょぼしてきた。

千鶴 大体、そんなにやりたいなら先生に直接言つてください。これ以上私に言われても困ります。

千鶴 そんなのとつくな言つたわよ。

千鶴 え。そしたらなんて。

千鶴 「無理」つて一蹴されたわよ。

千鶴 だつたら、

千鶴 たぶんだけどね、私だからダメだつたのよ。

千鶴 というと？

千鶴 生徒の中で一番信用される人間なら聞いてくれるはず。

千鶴 だから先輩も言つたじやないですか、私にはなんにもできないって。

千鶴 あのね、あんたの声だからこそ伝わることもあると思う訳よ。

未歩 おーつ。

千鶴 ……なんですか、それ。

千鶴 私は部活も勉強も成績悪いし、態度も悪いでしょ？

未歩 口も悪い。

千鶴 そう。だからそんな子が急にね、「うちの学校祭しょっぱいのよ！後夜祭くらいやんなさいよ！」って言っても聞いてもらえるわけないのよ。

籬子 それは言い方が悪かつたんじや……、
千鶴 つまりね、人間性の問題なの。
未歩 わ、なんか涙出てきたー。
千鶴 それでなくとも生徒会長なんてやつてると、それだけで眞面目で良い子つて感じしない?
未歩 まあ。
千鶴 じゃあなんで生徒会長なんてやつてんの?
籬子 それは……、
千鶴 あ、そつか。部活辞める口実だ。
未歩 千鶴!
籬子 ……そう言われると、何も、言い返せないです。
未歩 築子ちゃん……、
籬子 もしかしたら、そんな気持ちがあつたのかもしれません。でも、私は後悔しません。
未歩 あの部活が私の居場所じゃないつて、そう思つたから……。
未歩 見つけたんだね。
籬子 え?
未歩 (微笑み) すごいね、築子ちゃんは。
籬子 先輩?
未歩 私もさ、部活始めた頃は馴染めなくて、よく理由付けてはサボつてた。
籬子 先輩がですか?
未歩 うん。
籬子 想像、つきません。
未歩 今でこそね、演劇、大好きって言える。だから引退してからもよく顔出してるんだよ。
籬子 でも出し過ぎて、なんか煙たがれてるんだよね、私。
夏実 そんなことないですよ。先輩は優しいし、頼れる先輩です。私が言うのも、なんですが……。
未歩 後悔、してるんですか?
未歩 うん。未練たらたら。サボつてた頃の自分に言つてやりたいよ、「馬鹿」つて。
千鶴 ……馬鹿。
未歩 へへ。
千鶴 なに嬉しがつてんのよ。
未歩 ……べつに。

間

夏実 あの、先輩たちは、どうしてそこまで後夜祭がしたいんですか?
千鶴 どうして?
夏実 学校祭、楽しくないですか?

千鶴 閉会式で『サライ』歌わなきや満足。

千鶴 あの、言わせてもらいますけど。

千鶴 どうぞ。

千鶴 何もせずにただ楽しむだけの人に、好き勝手言われたくありません。

千鶴 じゃあなに、楽しむ代わりに感謝でもしろっての？

千鶴 そんなこと、

千鶴 言つてんじやん。

夏実 先輩は、ただ、楽しんでほしいと思つて考えたことに、文句言わるのが悲しいってことを、言いたいんだと、思います……。

未歩、千鶴の手からデジカメを奪う。

千鶴 あ。

千鶴 はい。ごめんね、邪魔ばつかしちやつて。

千鶴 邪魔つて何よし。

千鶴 雛子ちゃんたちには仕事があるの。さ、やつちやつてやつちやつて。

千鶴 雛子、札をし、作業に取り掛かる。

千鶴 あーあ。

千鶴 私も、ただ終わつてほしくなかつただけだ。

千鶴 学校祭？

千鶴 うん。ほら、これ終わつちやつたら、もう、ホントに受験しかないじやん？それがなんか、

千鶴 怖かつたんだと思う。

千鶴 そんなの、みんなそうじやない？

千鶴 やつぱり、千鶴もそう？

千鶴 さあ。

千鶴 さあつて。さつき言つてたじやん、「学校祭が終わらなきやそれでいい」つて。

千鶴 私は別に、怖くはない。でもちょっとだけ、これで良かつたのかつて、思った。

千鶴 なにが？

千鶴 まあ、部活とか、進路。

千鶴 バレーはつるちゃん頑張つてたじやん。

千鶴 そうだけどさ。やつぱ勝てなかつたのは悔しい。

千鶴 でもやるだけやつたんじやないの？

千鶴 そりやあね。

千鶴 じやあいいじやん。私なんて不完全燃焼。燃え始めるのがすんごく遅かった。

千鶴 まだくすぶつてんの？

未歩 うん。

千鶴 そつか。
未歩 進路だつて、前から決まつてたじやん。
千鶴 なに、その遠い目。
未歩 リハビリする人でしょ？よく分かんないけど、カツコいいと思うもん。
千鶴 でもさあー……。
千鶴 なに、その遠い目。
未歩 私中2のときに怪我してさ、入院したのよ。
千鶴 屋根から落ちたんでしょ？
未歩 あれ、言つたつけ？
千鶴 聞いた。なんで屋根なんか登るんだよつて笑つた。
千鶴 いいじやん別に。
未歩 星見ようとしたんだつけ？
千鶴 そんなことまで知つてんの？！
未歩 だから言つたじやん自分で。
千鶴 うそー。
未歩 1年生のとき言つてた。
千鶴 なんちゅう不覚だ。
未歩 でもそれがきっかけなんでしょ、リハビリ。
千鶴 まあね。
未歩 すごいと思うなあそういうの。
千鶴 なにが？
未歩 だつてちやんとした理由があるから。私なんてぼやつとしか見えてないもん。
千鶴 そりやあんた頭いいから。
未歩 いやいや、関係ないし。
千鶴 あんたならどこだつて行けんじやん。
未歩 どこだつては言いすぎ。つるちやんだつて勉強はしてるでしょ？
千鶴 まあね。
未歩 むしろ大変なんじやない？病院とかで働くんでしょ？
千鶴 うん。働く場所はたくさんあるんだ。就職先があるかは別だけど。
未歩 そうやつてさ、将来のこと考えられてる人つて羨ましい。
千鶴 いやね、そうでもないのよ実際。
未歩 え？
千鶴 みんなの話聞いてると最近思うわけ。建築士とか教師とか、お菓子職人、美容師、なんか怪しい研究員。ドバイに行くーなんて人もいるし、すぐ就職する人もいる。3組の前井なんて、放浪の旅に出るつて言つてんだよ？
未歩 あー、自分で書いた詩を売つて生活するつて言つてたね。
千鶴 このまま流れに乗るのは嫌だ！とかなんとか言つてさ。
未歩 本気で言つてるところがすごいよね。

千鶴 そうなの。だから一瞬惚れそうになつた。

え！？なに、好きなの？

千鶴 寝て起きたら冷めてた。

未步早

•
•
•
•
•
○

千鶴 もつといろんなこと、見とけばよかつた。

籬子 後悔、してるんですか？

千鶴 今更、だけどね。

未歩
今更
か。

千鶴 だんかづる や

千鶴文苑

未歩（笑み）後の祭り。

千鶴（笑み）後の祭り。

2人 後夜祭。

2人、
笑う。

そこへ真優が情でてやつてくる

離子！

どうしたの？

ステージ、

え！？・今「ど」までいってるので？

バンで終わつたところ

七八九

ヤバいじやん。

先生に言つた？

え？ あ、 はい。 宮田先生に。

宮田より加藤に言つたほうがいい。

はい

眞澄先生
舞のことを聞くが
行つて

あれは私やつとへかう。会長のあんたがいな

未歩
千鶴。

千鶴 ハイハイ行つてらっしやい。

未歩 (雛子に) 私も、様子見に行つていい?

雛子 先輩……、

未歩 駄目、かな?

未歩 駄子 (首を横に振り) 行きましょう。

未歩 うん。

雛子 ごめん、全然進んでないけど、お願ひね。

真優 おつけ。

未歩 未歩と雛子、出でいく。

未歩 残る千鶴、真優、夏実。作業に取り掛かる真優と夏実。

真優 え、全然足りなくない?

夏実 あ、それが

真優 あんさー。

千鶴 はい?

真優 千鶴 なんか、手伝うこと、ないかな?

千鶴 え、いや、でも

真優 千鶴 いいのよ。ほら、なんでも言いなさいよ。

真優 千鶴 これは生徒会の仕事ですから、手伝つてもらうわけには……、

真優 千鶴 なに固いこと言つてんのよ。生徒会は学校を、生徒を盛り上げるための会でしょ?

千鶴 あんたは生徒。私も生徒。いいじやん、結局みんな生徒なのよ!

千鶴 なにそれ。

真優 千鶴 いえ。あの、じやあそんなに大した仕事じやないんですけど、そこにペンライト、

真優 千鶴 あるんで、全部袋から出しておいてもらえますか?

千鶴 よいよ、よいよ。お安い御用だよ!

間

真優 ど、どうも。

千鶴 なにそれ。

真優 千鶴 いやあ、雛子先輩の先輩の友達、ですかね。

真優 3年生つてことしか分かんないってことだね。

夏実 はい……。

千鶴 これさー、どこやつときやいいの?

真優 (夏実に) 誰?

夏実 いやあ、雛子先輩の先輩の友達、ですかね。

真優 3年生つてことしか分かんないってことだね。

夏実 はい……。

千鶴 千鶴、ペンライトの袋を破つていく。

真優 あ、それは、
夏実 あ、私行きます。えっとそれはこれに……、
真優 (笑み) よし、やるか！

しばらくの間。

キーを叩く音と袋を破る音だけが部屋に響く。

千鶴 ……なんていうかさ、

夏実 はい？

千鶴 地味ーつ！

夏実 え？！

千鶴 やっぱさ、地味だよ。これ。

真優 どうしたんですか？

千鶴 いや、盛り上がる？これ。これ振つて『サラリ』歌つたら盛り上がるの？
夏実 それは、きっと盛り上がりますよ。

千鶴 夏実 てかこの作業がもう地味。

千鶴 真優 わかりませんよ。

千鶴 真優 え？

千鶴 真優 盛り上がるかどうかなんて、そんなのわかりません。

夏実 真優 確信ないのにやるんだ。

千鶴 真優 私たちは盛り上がると思つてます。そうじやないとやりません。でも、

千鶴 真優 でも？

千鶴 真優 みんなが盛り上がるろうとしてくれてこそ、盛り上がるんだと思ひます。

千鶴 真優 ……もつかい言つて。

千鶴 真優 え。

千鶴 真優 なんか盛り盛り言つてて訳わかなくなつた。

千鶴 真優 要は、楽しんでくださいってことです。

千鶴 真優 要しすぎてない？

千鶴 夏実 要はあれですよ

千鶴 夏実 また要すの？

千鶴 夏実 楽しもうと思えば楽しめるんですよ！

千鶴 夏実 ああ：あれか。要は心意気つてことね！

千鶴 夏実 そうですよ！

千鶴 夏実 なんかズレてない？

千鶴 夏実 そうよ、祭りは心意気よ！サブちゃんも歌つてるわ。祭りだ祭りだつてね！

夏実 一緒に踊りましょう！
千鶴 おう！

夏実、千鶴、手を繋いで踊り出す。ぐるぐる回り、酔う。

2人 おえー。

真優 なにしてるんですか！

千鶴 酔つた……。

夏実 酔いました……。

千鶴 要は、酔つたのよ。

真優、作業に戻る。夏実、袋を破く。

千鶴 うん。未歩がいないと、こんなもんだ。

夏実 ……必死なんです。

千鶴 ん？

夏実 新谷先輩。

千鶴 誰それ。

夏実 生徒会長です。

千鶴 ああ。

夏実 今回の生徒会メンバー、何人か知っています？

千鶴 さあ。見当もつかない。

夏実 14人です。

千鶴 多いの？

夏実 少ないです。

千鶴 でも私が部長だった頃のバレー部の倍。
夏実 えーっと。

真優 生徒会していくつも部局が分かれてるんです。企画、広報、書記、会計……会長と副会長を除けば、各部局に2人か3人しか入れません。前期は、40人近くいたんですけど……。
千鶴 40人！？減ったねえ。なんで？
夏実 ……。

真優 男子がたくさん抜けたんです。雛子と一緒に立候補してた坪倉くんは、副会長にはなってくれませんでした。生徒会 자체やめてしまつて、ほかの男子たちもついていきました。

千鶴 何それ、女が会長じゃ不満ってこと？今の時代に？

夏実 たぶん、いつまで経つても変わらない人は、一定数いるんだと思います。

真優 えええーつ。

千鶴 でも諦めません。私たちの代でへこたれる訳にはいかない。引き継いで、闘い続けて示すんです。
古いルールや、差別の意識が変わるまで。一人ひとりが、今の自分を愛せるように。

千鶴 ：革命家じやん。

真優 （笑う）

夏実 （泣きながら）でもほんと、先輩たちは革命家です、エボリューションです！

真優 なに泣いてんの。

夏実 だつてえ……。

千鶴 でも、大変そうだね。

真優 まあ、生徒会が関わる行事って結構多いんです。それでなくとも地域の仕事とかにも駆り出されますし。

千鶴 え、外の仕事もあんの？

真優 はい。

千鶴 タダで？

真優 （笑み）企画・運営、裏でやつてることは確かに地味です。誰かに褒めてもらえるわけでもありません。でも一緒に協力して何か作り上げるのは、楽しいことです。

夏実 休みの日に学校で話しあつたり、宿泊したりもするんですよ。

千鶴 え、泊りで？

夏実 すんごい楽しかったですよね？先輩。

真優 ぜーんぜんつ。私がどれほど怖い思いしたか分かってないんでしょ。

夏実 （笑み）だつてわかりませんもん。

千鶴 なんかあつたの？

夏実 宿泊の日、先輩の誕生日だつたんです。それでちょっとしたドッキリ企画をやつたんですよ。

千鶴 どんな？

千鶴 言わないでよ？！

夏実 ゾンビの被り物と、あと鹿の被り物を被つて、夜廊下で追い回したんです先輩のこと。

千鶴 真つ暗で？

千鶴 お風呂あがりに。

千鶴 そしたら先輩泣いちやつて

夏実 だってあんなのヒドすぎるよ！みんなの人間性を疑つたね。

千鶴 はは、見たかつたな。

千鶴 でもそのあとまた泣いて

夏実 ハイ、それ以上言つたら生徒会から追放。

真優 えーっ！

夏実 当たり前よ。口より手え動かしなさい手を。

真優 はあい。

夏実 なんですか？

千鶴 ……なんか、イメージ崩れた。

夏実 や、生徒会つてもつとこう、しかめつ面して堅苦しいもんだと思つてた。

夏実 （笑み）やるときはやります。でもみんないつも楽しんでやつてますよ。

千鶴（天井をだらり見上げ）なに？「楽しい」って。

夏実
え？

千鶴 さつきから楽しい楽しいって言つてるじやん？なんか、言葉ばつかでよくわからんない。
夏実 そうですか？

千鶴 なに、具体的に生徒会つて何やつてんの？
夏実 ええと、文化部発表週間、球技大会、体育大会、募金・清掃ボランティア、マリ共和国に

千鶴 ジャージ贈つたり、あいさつ運動したり

千鶴 あー、やつたやつたあいさつ運動。

千鶴 先輩が？

千鶴 なんか遅刻しすぎた人が駆り出されてね。

夏実 ああ。やつてどうでした？

千鶴 朝早い。

千鶴 それは、そうですよ。

千鶴 あと恥ずかしい。言うほうもだし、たぶん言われるほうも恥ずかしい。
夏実 それはありますね。

千鶴 でしょ？それに音楽聴いててシャツアウト！してる人もいるし。
夏実 でも、返してくれる人もいましたよね。

千鶴 そう、だね。

千鶴 そんなとき、ちょっとだけ気持ち良くなれますか？

千鶴 ……忘れた。

千鶴 え？

千鶴 だつて、正直あんまり反応とか見てなかつたし、声、あんま出してなかつたし、てか、恥ずかしいし……。

千鶴 来週、あいさつ週間ありますよ。

千鶴 なに、出ろっての？

千鶴 あは、いいじやないですか！

千鶴 なにが。

千鶴 あいさつ、一緒にしましようよ。

千鶴 何言つてんの。3年生だよ3年生。受験なの。

千鶴 関係ないですよ。

千鶴 あるよ。朝キツいもん。つてーのはまあ、3年間ずっとか。

千鶴 きっと楽しいですよ。

千鶴 ……まあ、考えとく。

夏実 はい。

千鶴 間。

千鶴 一緒なのかなあ。

夏実
千鶴
？
バレーでも演劇でも、基礎練って地味じやん。でも、みんなでやつて、本番で一緒に飛んで
跳ねて声出して、何かに勝とうとする……生徒会も、そんなもんなのかな。

真優
(笑み) 先輩、バレー部だつたんですか？
うん。

真優
千鶴
うん。
私はバスケ部です。

夏実
千鶴
私はテニス部です！

夏実
千鶴
はい。
生徒会も部活も、やつてて楽しい？

真優
千鶴
もちろん。
夏実
千鶴
はい。

真優
千鶴
今、楽しい？
2人
はい。

千鶴
千鶴
そつか。
真優
千鶴
先輩は受験勉強、大変ですか？
うん、それなりに。

真優
千鶴
不安、ですよね？
うん、それなりに。

千鶴
千鶴
うん。すんごく。
夏実
千鶴
受かるといいでですね。リハビリの、学校。

千鶴
千鶴
ありがとうございます。

千鶴と夏実、袋を破り終え、

千鶴
はい終了ー。
夏実
終わりました。
真優
ありがと。
千鶴
ほかは?なんかある?
真優
いえ、あとはプロジェクトの用意とかなんで、ここができることはないです。
千鶴
なんだ、もう終わり?
夏実
(時計を見て)あと1時間ですね。
千鶴
ステージのほう大丈夫かな?
夏実
どうなんでしょう。先輩、様子見できますね。
真優
うん、お願ひ。
夏実
夏実、出でいく。

千鶴
真優
千鶴
はい?
できた後輩だねえ。

私が言うのもなんだけどさ

真優 上司ができた子なんで。
千鶴 ……みたいだね。

真優 ところで先輩はなんでここにいるんですか？
千鶴 ああ。いや、もういいの。なんでもない。

真優 すみません、なんか見ず知らずの先輩に手伝つてもらつちやつて。
千鶴 いや、手伝つたうちに入んないし。むしろ邪魔してたから。

真優 どうでした？
千鶴 ん？

真優 学校祭、楽しかつたですか？

千鶴 間

千鶴 私……、

未歩 未歩と雛子が入る。

雛子 雛子は少し泣いている。

真優 どしたの雛子。

真優 なんか言われた？

雛子 ……、

真優 ううん、

未歩 嬉しかつたみたい。

真優 ？

雛子 照明、点かなくてさ……時間押してたし、次のステージ競技は照明なくてもできるから、演劇は後に回そうかとか、中止にしようかつて話になつて……、

未歩 でも演劇部のみんなが、絶対に中止は嫌だつて。

雛子 びつくりしました。私がいた頃のみんなは、サボつたり、適当にやつたり、もう全ツ然だつたのに……。

真優 それで、照明どうなつたんですか？

未歩 なんとか上演はできるようになつた。

真優 そうですか。

千鶴 じやあよかつたじやん。中止になんなくて。

真優 未歩

千鶴 雛子 (頷き) はいっ！

千鶴 (笑み) 青春じやん。

未歩 ねー、青春だよね。

千鶴 あ、うちらなんかオバさんくさくない？

未歩 ないよー。やめてよ、まだ十八歳。

千鶴 もう十八歳。

未歩 じゃあ、どうしてできなかつたの？

真優 先生がダメだつて。帰りが遅くなつて危ないとか、近所迷惑とかなんとか。

未歩 やつぱそなんだ。

真優 一応抗議したんです。全生徒にアンケートして決めたらどうかって。

未歩 そしたら？

千鶴 真優 「ダメ」つて。

千鶴 真優 そんな、1年に1回のことなんだからせめて意見くらい聴けつて話だよね！

千鶴 真優 生徒会も先生とは意見が合わないことが多いです。そもそも生徒会は学校の中の一組織で、そこまで自由に物事決めたりできません。でも、

千鶴 でも生徒会は先生のためじやない！生徒のためにあるのよ！

未歩 おーっ。

真優 でも、学校も生徒のためにある。生徒を守んなきやいけない。だからダメなんだつて、

未歩 私たちは納得しました。

千鶴 真優 先輩と同じようなこと、雛子もちゃんと先生たちに言つたんです。だから納得できたんです。

千鶴 真優 雛子 真優、そんなこと、言わなくていいから。手伝え。

千鶴 真優 (笑み) 手伝えつて言つたり手伝うなつて言つたり、

千鶴 雛子 (皆のほうは向かずに) つてかほんとは！ほんとは、まだ、私納得してないから。

千鶴 真優 雛子、静かに作業を再開する。

千鶴 真優、作業に加わる。

未歩 千鶴が生徒会に入つてたら、案外、後夜祭できてたかもね。

千鶴 未歩 ……あのさ。

千鶴 未歩 後悔つて、悪いことじやないのかも。

千鶴 未歩 なに、いきなり真面目な話。

千鶴 未歩 「あー後悔」つて思えたら、それまでの時間とか、無駄じやないと思う。

千鶴 未歩 ……そうだね。

遠くから拍手の音が聞こえてくる。

雛子 ね、1回流してみよ。

真優 うん。

雛子 『サライ』(音響) が流れる。パソコンの画面にはスライドショーが流れる。

夏実が戻つてくる。

夏実 あ、できたんですか！？
千鶴・未歩 できたんですか！？（わざとらしい）

夏実と一緒に覗きこむ未歩と千鶴。

雛子 先輩たちはダメです。
千鶴 なんでえー。

真優 体育館で見てください。
千鶴 けち。

真優 （笑み）
夏実 わー、いいじやないですか！

雛子 （ちよつと歌う）
千鶴 音痴。

雛子 （声が大きくなる）
真優 うるさい。

雛子 （口パクになる）

3人から離れる未歩と千鶴。

バツクには『サライ』が静かに流れている。

千鶴 なんか、私また後悔してるかも。

未歩 ん？

千鶴 せつかくの学校祭、楽しんでなかつた。

未歩 まだ終わつてないじやん。

千鶴 ……ステージ競技つてさ、早食い、あつたよね？

未歩 あつた。

千鶴 飛び入り参加、できないかな？

未歩 できなくともするでしょ。

千鶴 （笑み）うん。

未歩 あ、息止めもなかつたつけ。

千鶴 あつた。桶に水溜めて。

未歩 あれ、出てみたい。

千鶴 じゃあ、行くか。

未歩 行くか。

2人 行つちやうか！

雛子 あ、先輩つ！

雛子、2人にペンライトを渡し、後ずさりながら笑顔で、

雛子 楽しんで！

未歩 うんつ。

千鶴（ペンライトを雛子に向け）当つたり前よ！

未歩と千鶴、駆けて出していく。

パソコンの画面を覗き、はしやぐ3人。

（スライドショーをプロジェクターで実際に映して見せるのも良い）。

『サライ』の音量が上がっていく。

幕。